

「鎌倉殿」と武将たち—浮世絵版画・浅井コレクションの名品 歌川国芳から月岡芳年まで 出品目録

会期：令和4年（2022）10月29日（土）～12月18日（日）

※No①は出品番号、No②は『浮世絵版画の名品 浅井コレクション 「鎌倉殿」と武将たち 歌川国芳・月岡芳年 ほか』に掲載の図版No.です。

No.①	No.②	絵師名	シリーズ名	作品名	読み方	板行年（西暦）
「序章 武士とはなに」						
1	1	右田年英	年英随筆	鎌倉武士 大串次郎	かまくらぶし おおくしじろう	不詳
「第一章 源氏とはなに」						
2	2	月岡芳年	月百姿	貞観殿月 源 経基	つきひやくし じょうがんでんつき みなもとのつねもと	明治20年 (1887)
3	—	月岡芳年	芳年武者无類	八幡太郎義家	よしとしむしゃぶるい はちまんたろう よしいえ	明治30年 (1897)
4	4	月岡芳年	月百姿	足柄山月 義光	つきひやくし あしがらやまつき よ しみつ	明治22年 (1889)
5	5	歌川国芳	名高百勇傳	源 頼政	めいこうひやくゆうでん みなもとの よりまさ	天保～弘化 (1830～48) 頃
6	7	歌川貞秀		平等院二而源平総門合戦之圖	びょうどういんにてげんべいそうもん かっせんのみず	嘉永5年 (1852)
7	6	月岡芳年	芳年武者无類	源三位頼政	よしとしむしゃぶるい げんさんみよ りまさ	明治19年 (1886)
8	8	歌川芳虎		保元軍記 白川殿合戦	ほうげんぐんき しらかわどのかっせ ん	不詳
9	13	月岡芳年	本朝智仁英勇鑑	源 為朝	ほんちょうちじんえいゆうかがみ み なもとのためとも	明治11年 (1878)
10	9	歌川国芳		為朝誉十傑	ためともほまれじっけつ	嘉永（1848～ 54）頃
11	10	歌川国芳		阿曾 三郎 平 忠国ノ娘白縫姫	あそさぶろうたいらのただくにのむす めしらぬいひめ	弘化（1844～ 48）頃
12	11	歌川国芳		阿曾 三郎 平 忠国ノ娘白縫姫と八 郎冠者為朝との婚姻	あそさぶろうたいらのただくにのむす めしらぬいひめとはちろうかじゃため ともとのこんいん	天保（1830～ 44）頃
13	14	月岡芳年	芳年武者无類	鎮西八郎源為朝	よしとしむしゃぶるい ちんぜいはち ろうみなもとのためとも	明治19年 (1886)
14	12	歌川国芳		為朝島巡り	ためともしまめぐり	嘉永（1848～ 54）頃
15	16	月岡芳年	芳年武者无類	左兵衛佐 源 頼朝	よしとしむしゃぶるい さひょうえの すけ みなもとのよりと	明治16年 (1883)
16	17	二代歌川広重		建久六年源 頼朝卿上京之圖	けんきゅうろくねんみなもとのよりと もきょうじょうきょうのみず	文久3年 (1863)
17	18	月岡芳年		頼朝公大井川行列之圖 十四代家 茂上洛風刺画	よりとまこうおおいがわぎょうれつ のず じゅうよんだいいえもちじょうら くふうしが	文久3年 (1863)
18	19	歌川貞秀		右大将頼朝公参内之圖	うだいしょうよりとまこうさんだいの ず	文久3年 (1863)
19	20	楊洲周延		牛若丸鞍馬山二武術を学ぶ	うしわかまるくらまやまにぶじゅつを まなぶ	不詳
20	—	歌川国芳		諸山の八天狗御曹司牛若丸の影見 に添ひ源氏再興を企てる	しょざんのはちてんぐおんぞうしうし わかまるのかげみにそいげんじさいこ うをくわだてる	弘化（1844～ 48）頃
21	23	歌川国芳	和漢準源氏	よこ笛 牛若丸	わかななぞらえげんじ よこぶえ う しわかまる	不詳
22	24	月岡芳年	芳年武者无類	源 牛若丸・熊坂長範	よしとしむしゃぶるい みなもとのう しわかまる・くまさかちょうはん	明治16年 (1883)

23	25	歌川国芳		赤阪の宿にて牛若丸斬強盗	あかさかのしゆくにてうしわかまるごとうをたつ	天保（1830～44）頃
24	26	歌川国芳		大墓宿夜討之圖	おおはかのしゆくようちのず	弘化（1844～48）頃
25	27	歌川国芳		源 義経奥州下向平泉館にて 秀衡親子に對面の圖	みなもとのよしつね おうしゅうげこうひらいずみやかたにてひでひらおやこにたいめんぬず	天保（1830～44）頃
26	22	歌川芳虎	名将四天鑑	伊豫守源 義経朝臣	めいしょうしてんかがみ いよのかみみなもとのよしつねあそん	不詳
27	29	月岡芳年		八島壇之浦合戦 義経八艘飛之圖	やしまだんのうらかっせん よしつねはっそうとびぬず	慶應元年（1865）
28	30	歌川芳虎		義経蝦夷渡之圖	よしつねえぞわたりのず	不詳

「源氏の重臣たち」

29	—	月岡芳年	芳年武者无類	遠藤 武者盛遠	よしとしむしゃぶるい えんどうむしゃもりとお	明治16年（1883）
30	—	歌川国芳	六様性国芳自慢先負	文覚	ろくようせいくによしじまん せんぶもんがく	万延元年（1860）
31	74	月岡芳年	名誉八行之内	禮 畠山 重忠	めいよはっこうのうち れい はたけやましげただ	明治11年（1878）
32	75	月岡芳年	芳年武者无類	畠山 庄司重忠	よしとしむしゃぶるい はたけやましょうじしげただ	明治（1868～1912）頃
33	76	歌川芳虎	武者六歌仙之内	鎌倉諸士別当所 梶原 平三兵衛尉景時	むしゃろっかせんのうち かまくらしよしべつとうどころ かじわらへいぞうひょうえのじょうかげとき	不詳
34	78	歌川芳虎		右大将頼朝公富士裾野卷狩仁田 忠常古猪討圖	うだいしょうよりともこうふじすそのまきがりにつただつねふるいのししをうつず	弘化（1844～48）頃
35	77	歌川国芳	名高百勇傳	和田 義盛	めいこうしゃくゆうでん わだよしもり	天保～弘化（1830～48）頃
36	80	歌川小国政		宇治川合戦 佐々木先駆之図	うじがわかっせん ささきせんくのず	明治27年（1894）

「第二章 平氏とはなに」

37	32	月岡芳年	芳年武者无類	平 忠盛	よしとしむしゃぶるい たいらのただもり	明治18年（1885）
38	34	月岡芳年	芳年武者无類	平 相國清盛	よしとしむしゃぶるい へいしょうこくきよもり	明治16年（1883）
39	—	歌川芳虎		平 相國清盛従一位大政大臣清盛入道浄海	へいしょうこくきよもりじゅういちだいいじょうだいじんきよもりにゅうどうじょうかい	不詳
40	35	月岡芳年	大日本史略圖会	第八十壹代 高倉天皇	だいにほんしりゃくずえ だいはちじゅういちだい たかくらてんのう	明治13年（1880）
41	36	月岡芳年	名誉八行之内	仁 小松内大臣重盛	めいよはっこうのうち じん こまつないだいいんしげもり	明治11年（1878）
42	37	歌川芳幾		内大臣平 重盛幼君補佐之圖	ないだいいん たいらのしげもりようくんほさのず	文久元年（1861）
43	39	歌川国芳	名高百勇傳	平 知盛	めいこうひやくゆうでん たいらのとももり	不詳
44	41	月岡芳年	月百姿	竹生島月 経正	つきひやくし ちくぶじまつき つねまさ	不詳
45	43	歌川国芳		源頼朝公諸将をあつめ平家征伐のかといで佐々木梶原せんぢんをのぞむ圖	みなもとのよりともこうしよしょうをあつめへいけせいばつのかといでささきかじわらせんじんをのぞむず	弘化（1844～48）頃
46	44	歌川国芳		頼朝旗起八牧館夜討圖	よりともはたあげやまさやかたようちぬず	安政元年（1854）

「第三章 源平合戦勃発」						
47	45	歌川国芳		石橋山大合戦之圖	いしばしやまだいがっせんのみず	弘化（1844～48）頃
48	47	歌川芳幾		源 頼朝旗上筏渡之圖	みなもとのよりともはたあげいかだわたりのみず	文久3年（1863）
49	48	歌川国芳	源平盛衰記	駿河國富士川合戦	するがのくにふじかわかっせん	不詳
50	49	歌川国芳		義経土肥実平を以て頼朝に對面（仮称）	よしつねどいさねひらをもつてよりともにたいめん	天保（1830～44）頃
51	50	歌川芳幾		寿永二年木曾 義仲 平 将知度俱利伽羅谷大合戦	じゅえいにねんきそよしなかたいらのしょうともりのくりからだにだいがっせん	安政4年（1857）
52	52	歌川国芳		宇治川大合戦	うじがわだいがっせん	弘化（1844～48）頃
53	51	月岡芳年		栗津ヶ原大合戦之圖	あわづがはらだいがっせんのみず	慶應3年（1867）
54	53	歌川国芳		鷲ノ尾 三郎 一の谷鶴越の案内者となる圖	わしのおさぶろういちのたにひよどりごえのあんないしゃとなるみず	天保（1830～44）頃
55	28	月岡芳年		一之谷鶴越逆落之圖	いちのたにひよどりごえのさかおとしのみず	元治元年（1864）
56	54	月岡芳年		源平逆膽論	げんべいさかのろん	明治元年（1868）
57	55	月岡芳年		源平矢嶋大合戦之圖	げんべいやしまだいがっせんのみず	明治14年（1881）
58	56	月岡芳年		矢嶋大合戦之圖	やしまだいがっせんのみず	明治14年（1881）
59	57	楊斎延一		屋嶋浦 奈須與市功名	やしまうら なすのよいちこうみょう	不詳
60	58	楊洲周延	源平盛衰記	十 玉虫前 （仮称）	げんべいせいすいき じゅう たまむしのまえ	明治18年（1885）
61	61	歌川貞秀		長州壇之浦赤間関合戦	ちょうしゅうだんのうらあかまがせきかっせん	不詳
62	62	月岡芳年		壇之浦大合戦ノ圖	だんのうらおおかっせんのみず	元治元年（1864）
「第四章 義経の死と奥州藤原氏の滅亡」						
63	70	歌川国芳		堀河夜討の圖	ほりかわようちのみず	嘉永5年（1852）
64	71	歌川貞秀		大物の浦岡像の圖	だいもつのうらあやかしのみず	天保（1830～44）頃
65	60	歌川国芳		義経十九臣	よしつねじゅうきゅうしん	安政2年（1855）
66	72	歌川国芳		奥州高館合戦義経主従勇戦働之事	おうしゅうたかだちかっせんよしつねしゅじゅうゆうせんはたらきのこと	弘化（1844～48）頃
67	—	歌川国芳		奥州高館合戦	おうしゅうたかだちかっせん	弘化（1844～48）頃
68	73	歌川国芳		頼朝奥州平泉合戦水責之圖	よりともおうしゅうひらいずみかっせんみずぜめのみず	弘化～嘉永（1844～54）頃
「第五章 征夷大將軍頼朝と曾我物語」						
69	63	歌川貞秀		建久元年源 頼朝卿上京行粧之圖	けんきゅうがねんみなもとのよりともきょうじょうきょうぎょうしょうのみず	文久2年（1862）
70	—	歌川貞秀		富士の裾野巻狩之圖	ふじのすそのまきがりのみず	弘化（1844～48）頃

71	66	歌川貞秀		源 頼朝公不二之御狩之圖	みなもとのよりとともこうふじのみかりのず	慶應元年 (1865)
72	67	溪斎英泉		源 頼朝富士裾野牧狩圖	みなもとのよりとともふじすそのまきが りず	不詳
73	68	月岡芳年	月百姿	雨後の山月 時致	つきひやくし うごのさんげつ とき むね	明治20年 (1887)
74	69	月岡芳年	芳年武者无類	曾我 五郎時宗 五所五郎丸	よしとしむしゃぶるい そがごろうと きむね ごしょごろうまる	明治19年 (1886)

「第六章 悲劇の主人公たち」

75	81	月岡芳年	名誉八行之内	悌 常盤御前	めいよはっこうのうち てい ときわ ごぜん	明治11年 (1878)
76	82	楊斎延一		源平雪月花	げんぺいせつげっか	明治23年 (1890)
77	85	楊洲周延	源平盛衰記	十一 堀川夜討 (仮称)	げんぺいせいすいき じゅういち ほ りかわようち	明治18年 (1885)
78	86	歌川国貞		於鶴岡若宮静歌舞ノ圖	つるがおかわかみやにおいてしづかか ぶのず	不詳
79	—	月岡芳年	芳年武者无類	九郎判官源 義経・武蔵坊 弁慶	よしとしむしゃぶるい くらうほうが んみなもとのよしつね・むさしぼうべ んけい	明治16年 (1883)
80	88	豊原国周		勸進帳	かんじんちょう	明治2年 (1869)
81	89	歌川国芳		安宅ノ関	あたかのせき	天保 (1830～ 44) 頃
82	91	歌川国芳		木曾冠者義仲平家を亡ぼさんと一 族郎従をあ川免出陣之圖	きそかじゃよしなかへいけをほろぼさ んといちぞくろうじゅうをあつめしゅ つじんのず	不詳
83	90	歌川国芳	名将四天鑑	源 義仲朝臣	めいしょうしてんかがみ みなもとの よしなかあそん	不詳
84	92	歌川国芳		栗津ヶ原大合戦之圖	あわづがはらだいがっせん	弘化 (1844～ 48) 頃
85	94	初代歌川豊国		木曾 義仲・巴御前	きそよしなか・ともえごぜん	不詳
86	96	月岡芳年	芳年武者无類	新中納言平 知盛	よしとしむしゃぶるい しんちゅうな ごんたいらのとももり	明治18年 (1885)
87	98	溪斎英泉		熊谷 次郎	くまがいじろう	文化4年 (1807)
88	97	月岡芳年		一之谷合戦	いちのたにかっせん	明治18年 (1885)
89	102	歌川芳盛		熊谷 直実發心之圖	くまがいなおぎねほっしんのず	不詳
90	103	月岡芳年	美談武者八景	鶴岡の暮雪	びだんむしゃはっけい つるがおかの ぼせつ	明治元年 (1868)

「第七章 北条氏とはなに」

91	104	月岡芳年	芳年武者无類	遠江守北條 時政	よしとしむしゃぶるい とおとうみの かみほうじょうときまさ	明治16年 (1883)
92	105	月岡芳年	大日本名将鑑	北條 泰時	だいにほんめいしょうかがみ ほう じょうやすとき	明治12年 (1879)
93	—	小林清親		鉢の木 (仮称)	はちのき	明治17年 (1884)
94	107	月岡芳年	芳年武者无類	相模守北條 最明寺入道時頼	よしとしむしゃぶるい さがみのかみ ほうじょうさいみょうじにゅうどうと きより	明治 (1868～ 1912)
95	108	月岡芳年	芳年武者无類	相模守北條 高時	よしとしむしゃぶるい さがみのかみ ほうじょうたかとき	明治 (1868～ 1912)